２０１７年度　学校教育診断
アンケート結果（保護者）

2018年 3月 12日
茨木市立三島中学校
学校教育診断
プロジェクトチーム

◇保護者用アンケート結果と分析

保護者のみなさまにおかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育へのご理解・ご協力、誠にありがとうございます。さて、先日はお忙しい中、「学校教育診断」のアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今年度の三島中学校の保護者のみなさんからの「学校教育診断」のアンケート結果をお知らせします。

☆アンケート結果の分析は（肯定的回答＜（よくあてはまる+まああてはまる）／（各質問項目の全回答数）×100（％）＞で換算

保護者対象アンケート　［回答数　430名］		これまでの肯定的回答(%)							前年比較		過去3年間との比較			過去5年間との比較		
No.	保護者への設問	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	前回との差	傾向	2014～2016年度平均	2017年度	傾向	2012～2016年度平均	2017年度	傾向
1	1.学校は、保護者・地域の願いに応えている。	77.7	86.6	77.5	81.2	84.1	87.2	82.3	−4.9	=	84.2	−1.9	=	83.3	−1.0	=
2	2.学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的にきめこまかく行っている。	70.1	77.8	70.2	70.0	74.6	73.4	69.7	−3.7	=	72.7	−3.0	=	73.2	−3.5	=
3	3.子どもは授業がわかりやすいと言っている。	50.1	59.2	48.1	62.2	68.2	63.8	62.3	−1.5	=	64.7	−2.4	=	60.3	+2.0	=
4	4.子どもは学校に友だちがいると言っている。	96.6	93.2	95.7	95.1	94.3	96.2	91.3	−4.9	=	95.2	−3.9	=	94.9	−3.6	=
5	5.学習の内容や進度等を懇談で学級（学年）通信などによって、よく知ることができる。	60.8	67.8	59.7	67.1	70.7	68.3	65.0	−3.3	=	68.7	−3.7	=	66.7	−1.7	=
6	6.先生たちは子どもの能力や努力を適切・公平に評価している。	76.1	78.7	71.9	74.8	78.8	83.3	72.3	−11.0	↓	79.0	−6.7	↓	77.5	−5.2	↓
7	7.学校の生徒指導の方針に共感できる。	68.0	76.8	66.9	71.7	79.4	85.0	74.0	−11.0	↓	78.7	−4.7	=	76.0	−2.0	=
8	8.学校は、子どものことについて適切に相談に応じてくれる。	78.2	81.1	73.8	75.7	80.1	82.6	74.7	−7.9	↓	79.5	−4.8	=	78.7	−4.0	=
9	9.子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる。	64.4	68.6	62.7	66.9	70.3	71.1	63.3	−7.8	↓	69.4	−6.1	↓	67.9	−4.6	=
10	10.先生たちは子どもをよく理解している。	62.5	70.6	62.4	65.9	71.2	73.3	62.3	−11.0	↓	70.1	−7.8	↓	68.7	−6.4	↓
11	11.学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	69.1	80.2	74.1	80.6	81.0	88.3	75.7	−12.6	↓	83.3	−7.6	↓	80.9	−5.2	↓
12	12.学校は将来の進路や職業などについて、適切な指導を行っている。	58.1	66.9	66.8	69.0	66.7	74.3	67.3	−7.0	↓	70.0	−2.7	=	68.7	−1.4	=
13	13.学校は、進路に関して家庭への連絡や適切な情報提供を行っている。	51.0	56.6	57.6	57.5	56.7	62.7	54.3	−8.4	↓	59.0	−4.7	=	58.2	−3.9	=
14	14.学校は、自分の将来の生き方をよく考え、豊かな心を持った子どもを育てようとしている。	61.1	70.8	65.3	65.1	71.8	73.5	67.7	−5.8	↓	70.1	−2.4	=	69.3	−1.6	=
15	15.先生たちは、全ての教育活動において、生徒の人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。	72.7	79.0	69.5	72.3	76.1	79.7	70.0	−9.7	↓	76.0	−6.0	↓	75.3	−5.3	↓
16	16.学校は、事故防止に配慮し、施設・設備の点検を行っている。	79.5	82.3	77.7	81.3	79.0	77.3	74.3	−3.0	=	79.2	−4.9	=	79.6	−5.3	↓
17	17.学校は、施設・設備を有効に利用している。	73.2	78.6	76.6	79.5	78.2	78.4	72.7	−5.7	↓	78.7	−6.0	↓	78.3	−5.6	↓
18	18.学校では、子どもに関するプライバシーが守られている。	82.4	82.6	82.4	81.9	84.1	87.8	80.0	−7.8	↓	84.6	−4.6	=	83.7	−3.7	=
19	19.学校は、保護者や地域の人たちと話をする機会を多く設けている。	64.2	71.6	63.9	70.3	72.6	73.3	64.7	−8.6	↓	72.0	−7.3	↓	70.3	−5.6	↓
20	20.学校では、PTA活動が活発である。	80.9	80.1	77.6	82.1	82.9	83.7	71.7	−12.0	↓	82.9	−11.2	↓	81.3	−9.6	↓

アンケートのご協力、ありがとうございました。

◇これまでの保護者用アンケート結果との比較

昨年度の全体的に高い数値となったアンケート結果と比較すると、項目によっては下がっているものもあり、教職員一同、この結果を真に受け止め、さらに子どもたちが安心して学校生活を送ることのできる教育活動を推進していきます。

- 「１２．学校は将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている」「１３．学校は進路に関して家庭への連絡や適切な情報提供を行っている」の結果においても真摯に受け止めて取り組みたいと思います。これまでと同様で、今年度も三島中学校では、進路指導、職業観・就労観の育成も含めて、子どもたちが社会に出た時、多様な生き方に対応できるよう、自分の生き方を主体的考え、自らの能力を伸ばしていける「キャリア学習」の取り組みを大切にしてきました。多様な生き方に出会い、「人生のロールモデル」として自分の生き方と重ねてほしいという願いから取り組みをすすめています。自分の生き方を見つめた上で、「なぜその進路を選択するのか？」「高校に進学して何がしたいのか？」ということを、一緒に考えています。そのため、「高校選択＝点数・ランク」というような指導をしていないことをご理解ください。
  1 年生では、さまざまな仕事をされている方々にゲストティーチャーとして来ていただき、職業観をお話していただいています。２年では、職場体験、その事前事後学習として、自分がどんな仕事をしたいか、何のために働くのか、など自分を見つめることで、来年の進路選択への基盤となる力をつけられるように取り組んでいます。2 年生では、卒業後の進路についてもどのような道があるか学習する学活の時間もとっています。また、学年だよりや学級だより等で子どもたちの振り返りも今後も発信していきます。
  また、入試制度の変更等も含めて「進路の情報をできるだけ早く、正確に提供してほしい。」という保護者の皆様のお気持ちを受け、適切な情報提供ができるよう、努力してまいります。今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 「１０．先生たちは子どもをよく理解している。」についても、保護者の方のアンケート結果を真摯に受け止め、日々の子どもたちへの関わりに返していけるようにしたいと思います。三島中では、学年・学校全体で子どもたちの様子を交流し、教職員の意見や気持ちを出し合い、子どもたちに寄り添った関わりを心がけています。授業では、話し合い活動を通して子どもたちの考えを聴くなど、授業以

外でも、さまざまな場面でこれからも子どもたちをみていきたいと思っております。

- 「７．学校の生徒指導の方針に共感できる」「１１．学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」の結果は真摯に受け止め、保護者の皆様にご理解いただけるために、教職員一同チームで取り組んでまいります。今年度もこれまで同様、生徒指導通信『ＰＲＯＧＲＥＳＳＯ』を定期的（月１回程度）に発行しております。生徒指導通信では、生徒に知ってほしい「友達との関わり方」や「社会のルール」また、「ＬＩＮＥやＴｗｉｔｔｅｒによるトラブル」など、生徒のまわりにあるさまざまな危険性を発信しています。また、子どもたちから保護者の皆様にも生徒指導通信が届いているかと思いますが、保護者の皆様の学校に対する指導方針のご理解・ご協力のおかげで、多くのトラブルを未然防止することができています。年間を通して、いじめについてのアンケートや担任と子どもとの教育相談も実施しています。子どもたちが不安なことや聞いてほしいことを聴きとる機会も設けています。今後も、子どもたちの安全を守るために、「未然防止」と「密な家庭連絡」により一層取り組んでいきます。学校と家庭、地域が連携して、子どもたちを育てていく三島中学校であるよう、これまで以上に努力してまいります。

以上、これらの回答については、教職員で課題として見据え、次年度につなげていきます。

「学校教育をよりよいものにするためにこうすればいい」という意見にお答えします。
（何点が似たようなものをまとめています。また、上記アンケート結果で答えているものもあります。）

①進路や成績について

大阪府の公立高校の入試制度において、「一年時から進路指導をして情報が少しでも多くあった方がよりよい進路選択をできるのではないか」という不安を感じておられるご意見がありました。現在の「目標に準拠した評価」は、「予め設定した到達するべき目標」に対して、どこまで到達できたかを評価するもので、個々の到達度を評価しています。定期テストだけでなく、授業内での成果、実技テストや提出物等の頑張りが反映されます。そのため、校内成績の公表・張り出しに関しましてはおこなっておりません。ご理解ください。

毎年、春の家庭訪問でお渡しする「学習のてびき」には、家庭学習の方法や評価の観点、提出物やテストの扱いについても掲載しておりますので、参考にしていただけたらと思います。

「多様化する高校のコースなどを早いうちから知りたい」というご意見もありました。すべての高校ではありませんが、１・２ 年生のオープンスクールを実施している高校もあります。その際は、パンフレット等を学年掲示板等でお知らせしています。さまざまな取り組みを通して、３年時に進路を決定する際は、ぜひ親子でしっかり話し合い、子どもたちが自分で選んだ道に誇りを持って歩いていけるよう、学校もご家庭とともに対応していきますので、よろしくお願いします。

②教員の対応について

様々なご意見をいただきありがとうございました。出されたご意見については真摯に受け止め、子どもたちの人権を尊重する姿勢で指導にあたります。生徒・保護者のみなさんと信頼関係を築いていき、安心して過ごせるよう、校長のリーダーシップのもと、教職員としての立場をしっかり自覚して子どもたちと接していきます。また、教職員としての資質・技術の向上に向け、今後も邁進していきたいと思います。

上記以外にも様々なご意見やご提案をいただきました。ご意見をもとに、教職員一丸となり取り組んでまいります。また、すぐに対応するには難しい内容もございますが、検討を重ねていきたいと思います。ご意見・ご提案、誠にありがとうございました。

「学校教育診断について気がついたこと」にもご意見をいただきました。まとめてお答えします。

①なぜ「学校教育診断」アンケートをするのか。そのメリットは？

「学校教育診断」は、今までの三島中の取り組みの成果と課題をはっきりさせ、子どもたちがよりよい学校生活を送るために何ができるのかを教職員が考えるデータのもととなります。取り組みの進捗状況や取り組みの深化のために、今現在の学校の状況を教職員が把握し、次年度どのような学校運営を行っていくのか考えていくための指針になっています。質問内容については効果検証という点からあまり変えていませんが、より意図が伝わりやすいように、毎年学校全体で見直しております。今後も学校教育診断へのご協力をよろしくお願いいたします。

②「わからない」「どちらにもあてはまらない」のマークを作ってほしい。

「思春期の子どもたちが学校の様子を家庭で細かく話すことはほとんどない」、「保護者も学校へ行く機会は小学校以上に少なくなっているので様子がわからない」といったご意見もあり、アンケートの回答項目に「わからない」や「どちらもあてはまらない」というマーク欄を入れてほしいというご要望がありました。ご意見ありがとうございます。この学校教育診断は大阪府全域の中学校で実施されており、ご意見のありました回答項目の設定が難しいことをどうぞご理解ください。

また、「先生たちは…」という質問について、「一人にしぼりきれない」、「人によって印象が違うから判断できない」、「担任以外はよくわからない」というご意見がありました。学校教育診断においては、各ご家庭でお子様とともに学校について話をしながら、保護者の方が感じたことを学校教育診断に反映していただけたらと考えているため、個別の設定をしておりません。教職員個別のアンケートは、生徒対象に「授業アンケート」を実施しております。教職員の授業力・人権感覚の向上のためにも、そこでご意見をいただきたいと考えております。

③なぜアンケートに名前を書くのか。本音が言えないのでは？

アンケートに名前を書いてもらう理由のひとつとしてはアンケートの内容に緊急に対応しなければならない場合、どなたが書かれたのかわからなければ困るということがあります。内容については、学校教育診断プロジェクトメンバーが中心となり、守秘義務を守りながら分析をしておりますので、学校への要望やご意見などをぜひ率直に挙げていただけたらと思います。子どもたちがより良い学校生活を送るためのアンケートであることをご理解いただき、今後ともご協力いただきますようにお願いいたします。

色々と貴重なご意見をありがとうございました。ご意見を受け止め、今後の学校教育に生かしていきます。